

図書館を使おう



新しい本や雑誌・CD等を毎年約15,000点入荷!

袋井市立図書館ホームページ

<https://lib.city.fukuroi.shizuoka.jp/>
本の予約には、図書館ホームページへの**ログイン**が必要です。ログイン時に求められる「**利用者カードの番号**」は、図書館で作った利用者カードに記載の9桁の番号。「**パスワード**」の初期値は、生年月日(西暦)の8桁です。



図書館に行かなくても、図書館ホームページから本の検索や予約が行えます。メールアドレスを登録しておけば、予約した本が借りられる状態になったとき、メールで連絡を受けることもできます。

本の検索や予約もネットで簡単

市内には、「袋井図書館」「浅羽図書館」「月見の里学遊館図書館分室」の3つの図書館があります。「袋井」の本を「浅羽」で借り、「月見」へ返すことなども可能です。

3館のどこでも借りて返せる

知ってた? 市立図書館のこと

コロナ禍で外出の機会が減り、家で過ごす時間が増えていることと思います。そうだけでなく読書の秋。この機会に好きな作家の本や話題の小説などを読んでみたり、長年疑問に思っていたことなどを調べてみたりしませんか? そんなとき、上手に活用してほしいのが「図書館」です。市立図書館は、読書を楽しみたいあなたや疑問を解決したいあなたをサポートします。

●袋井図書館 TEL 4215325



「スマートフォンなど」

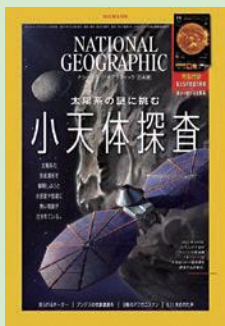


「パソコン」

「蔵書検索画面から借りたい本を検索し、項目に従って本を予約します。」



「婦人画報」
(ハースト婦人画報社刊)
美しい写真で旅行、グルメ、ファッションなど幅広いテーマが楽しめます。



「ナショナル ジオグラフィック日本版」(日経ナショナルジオグラフィック社刊)
世界の自然、文化、社会問題が分かります。



「多聴多読マガジン」
(コスモピア刊)
洋書や著名人のスピーチなどの英語学習素材が多数掲載されています。



「Tarzan(ターザン)」
(マガジンハウス刊)
運動や食事で体づくりをサポート。体力向上や健康維持に役立ちます。

雑誌も豊富に取りそろえています
図書館では各種雑誌も取りそろえています。その数、3館併せて226誌。人気の雑誌をピックアップして紹介します。

各館案内

袋井図書館(高尾町19-1)
TEL 42-5325

浅羽図書館(浅名976-1)
TEL 23-6801

開館時間 午前9時30分～午後5時
30分(袋井図書館は水・木曜日、
浅羽図書館は金曜日のみ午後7
時まで開館)

休館日 月曜日ほか(※)

月見の里学遊館図書館分室
(上山梨4-3-7)TEL 49-3402
開館時間 午前9時～午後5時30分
(水曜日は午後7時まで開館)
休館日 木曜日ほか(※)

※その他の休館日…特別整理期間、年
末年始、3月31日、ほか館長が定める
日 詳しくは、図書館ホームページを
ご覧ください。

テーマ登録で新着情報が届く

気になるテーマを登録しておく、新
着資料がある場合に案内メールが届き
ます。登録テーマは、著者名や書名、任意
の単語など、細かく設定できます。

登録方法 ホームページにログイン↓画
面右上の「利用者メニュー」↓新着案内
配信サービス↓画面下の「新規登録」
から。

ない本は「リクエスト」できる

図書館にない本は、受付にある「リク
エストカード」に内容を記入してご提出
ください。購入や他自治体図書館からの
取り寄せなどによりご用意できます。

便利なオンライン・データベース

袋井図書館・浅羽図書館では、館内
コーナーにある3つのデータベース
で様々な情報を調べることができます。

①静岡新聞データベース プラス 日経テレコン
…静岡新聞と日本経済新聞朝刊・夕刊
の記事を同時に検索できます。

②第一法規法情報総合データベース(ロー
Low)…現行法や約22万件の判例など
の法律文献情報を検索できます。

③ルール電子図書館…農山漁村文化協
会発行の雑誌「現代農業」や書籍、ビデ
オなどを多数収録。農業関連の情報を
検索・閲覧できます。

レファレンスで調べものをサポート

レファレンスとは、図書館司書が皆さ
んからの質問や相談を受けて、必要な本
や資料を探お手伝いをするものです。
幅広い資料のそろった図書館で、自分
が欲しい情報にたどり着くのは難しい
もの。このサービスを使えば、自分では
気付かないところから、ぴったりの答え
が見つかるかもしれません。ぜひ、お気
軽に図書館司書にお申し出ください。

～実際にあったレファレンスの事例から～ 「クジャクの本はあるかしら？」

図書館の司書が返却された本を棚へ戻しに行く途
中、利用者に呼び止められました。

利用者(以下「利」)「クジャクについてわかる本を探し
ているの。どの辺りにあるかしら？」

司書(以下「司」)「クジャクの本ですね。種類や生態に
ついてお調べですか？」

利「いいえ、写真が見られればいいの」

クジャクが大きく載っている動物園の写真集や『世
界大博物図鑑4 鳥類』(平凡社刊)などの図鑑を紹介
しましたが、反応はいまいちの様子。

利「実は、クジャクの絵を描いているのだけれど、目と
脚の描き方がよくわからなくて」



利用者が本当に求めているものは？

確かに動物園の写真
集や図鑑などは羽根が
中心に写っていて、目や
足元は写っていません。

司「それは素敵ですね!
どんな画材で描かれ
ているんですか？」

利「水墨画で描いているの」

司「写真ではないですが、水墨画の鳥や花の図案集や
年賀状の描き方の本もありますよ」

利「そんな本もあるの？参考になりそう。それも見
てみたいわ」

それらは後でご案内することにして、一旦、図書検
索機に向かいます。蔵書検索で「クジャク」をキーワ
ードに資料検索を行うと、『コツがまるわかり!生き物の
飼いかた4』(ポプラ社刊)という本がヒットしました。

司「子ども向けですが、クジャクの飼育方法が詳しく書
かれています。この本なら目や脚が大きく映った写
真もありますね」

利「これはいいわね!」

よかった。一安心です。その後、クジャクの描き方が
紹介されている『鳥を描く 水墨画年賀状』(誠文堂新光
社刊)を紹介すると、女性は2冊とも借りていきました。

